

平成28年2月12日 公告分

「(仮称)日本橋中学校区小中一貫校整備昇降機設備工事」

設計図面の一部に表記誤りがありました。再度ご確認ください。

修正図面番号

図面番号	図面名称
4	昇降機設備 特記仕様書(2)

エレベーター仕様		
台数	1台(普及型・機械室なし)	
用途	乗用(身体障害者乗用型)	
積載質量	900kg	
定員	13名	
制御方式	可変電圧・可変周波数制御方式	
運転方式	乗合全自動方式(ロープ式)	
定格速度	45m/min	
停止階数	1~6階(6箇所)	
動力用電源	AC 3φ3W 210V 60HZ	
照明用電源	AC 1φ2W 105V 60HZ	
巻上電動機	AC 3φ3W 210V 設置場所 昇降路内1FL以上	
昇降寸法	全高 24730mm以上 オープルヘッド 3200mm以上	
	昇降行程 20280mm ビット深さ 1250mm以上	
かご寸法	内法 開口 1600mm×奥行 1350mm	
	出入口幅 900mm 出入口高 2100mm	
戸形式	電動2枚戸中央開き	
主索	φ10mm×3本以上 JIS G 3525(ワイヤロープ)又は JIS G 3546(異形線ワイヤロープ)又は、国土交通大臣の認定を受けたもの(ただし、維持管理コストが上がるものは除く。)	
レール	「標仕」参照	
釣合いおもり	「標仕」参照	
連絡装置	インターホン	
電源盤及び制御盤	設置場所 昇降路内1FL以上	
乗場	三方枠	鋼板製塗装仕上 1.6mm以上 小枠
	扉	網入りガラス窓付(上端床土1800mmから幅200mm以上、高さ700mm以上)
	敷居	「標仕」参照
	インジケータ	ステンレスヘアライン仕上
	押ボタン	「標仕」参照
かご	天井及び側板	「標仕」参照
	主操作盤	「標仕」参照
	インジケータ	ステンレスヘアライン仕上
	扉	「標仕」参照
	床	「標仕」参照
その他	校内放送用スピーカは不要。	

特記事項
自動着床修正装置(着床精度±10mm以内)
停電時救出運転
地震時管制運転(2段(特低・低(特低設定値はP返極値とする。)))
火災時管制運転(手動方式 火災時呼戻ボタン(スイッチ保護板は再使用可型))
閉じ込め時リスタート運転
管制運転時の主操作盤の表示は「停電」「地震」「火災」が区別できること。
かごは基準階(1階)復帰とする。
かご内、戸開時間延長ボタン
パーキングスイッチ 基準階(1階)備付
インターホンは、職員室、管理作業員室の2箇所設置する。(配線EM-CPEED、9-5Pr共)
「大阪府福祉のまちづくり条例」及び「大阪市ひとにやさしいまちづくり整備要綱(平成25年4月)」に準拠すること。
新築設計施工に関しては「昇降機新築設計・施工指針(2014年版)」(財)日本建築設備・昇降機センター(社)日本エレベーター協会に準拠するものとし、設計用標準震度は新築クラスA14とする。
着脱式壁・床保護材
巻上電動機・電源盤及び制御盤の位置は、1階FL以上とする。
乗場床とかご床とのすき間は20mm以内とする。
かご内照明的所要照度は、かご中央床面から1m上りの位置において、200lx以上とする。
各銘板のシンボル・動作内容は参考を示す。実際のシンボル・動作にあわせて内容を変更し監督職員の承認を受けること。
1階のみ適確対応の事。

付加仕様(身体障害者用)	仕様
自動開閉制御装置	両側セーフティシュー(光電式2段(20cm、60cm程度)又は多光軸式)
かご内鏡	金属製平面鏡を幅0.5~0.7m以上、鏡の下端は床面から0.5m程度 上端は床面から1.9m程度を背面壁に設けること。
キックプレート	かご内の側面及び背面にキックプレート(厚さ1.5mm以上のステンレスヘアライン仕上) を床土300mmの高さまで取り付ける。
自動放送装置	音声により、昇降方向案内・到着階案内・戸開戸閉案内・乗り過ぎ案内・非常事態等を通報すること。
音階チャイム	
シンボルマーク	国際身障者シンボルマークを専用乗場ボタン及び操作盤の近くに設ける。
かご内専用操作盤 正操作盤	行き先ボタンを押すことにより扉の開閉時間を10秒程度確保すること。 かご内の位置(どちらか一方)、及びかごが停止する予定の階を表示すること。
かご内専用操作盤 副操作盤	非常時にかご外部との連絡を行うため専用操作盤のどちらか一方に インターホンを設置すること。 ボタンは床面から1m程度の高さに設置すること。
注 意 事 項	各ボタンは、視認性が良く操作しやすい押し込みボタンとし、文字付きボタンとする。
かご内手すり	ステンレス製手すり(2方向)を高さ80cm程度の位置に設けること。
かご床材	かごの出入口部の床材は幅300mm程度を黄色で他の床材と感度の異なるもので仕上げるも のとする。(点字ブロック以外のものとする。)
点字表示	かご内主操作盤、かご内専用操作盤。 乗場ボタン(一般用、専用)の各ボタン、乗場階の表示。 点字プレートの取付はプレートの厚み分を埋込むこと。
専用 乗場押ボタン	高さ1m程度の位置に設け、大きくて操作しやすいものとする。 ボタンを押すことにより扉の開閉時間を10秒程度確保する。
聴覚障害者用装置	かご内操作盤の非常呼びボタン(インターホン呼び出し)を押した時、呼出中(点灯) 及び応答時(フリッカー)の区別ができる表示を行う。

注(1) 建築基準法施行令の一部を改正する政令(平成20年政令第290号)を満たしており、国土交通大臣の認定を取得していること。

注(2) 下記の建築基準法施行令の一部を改正する政令を満たしており国土交通大臣の認定を取得していること。

- ・第129条の4第3項第5号(告示第1048号)
- ・第129条の4第3項第6号(告示第1047号)

注(3) カゴ内に各階停止キーを取付けの事。

し ゅ う ほう
ご 使 用 法

行先階のボタンを押してください。

① 閉りかける扉を開くときに押してください。

② 早く扉を開きたいときに押してください。

③ 非常のときはこのボタンを押してください。

④ 長時間 扉を開いた状態で使用するとき押してください。3分間扉は開いたままになります。

途中で閉めたいときは 閉 ボタンを押してください。

警報ブザーのご注意

このエレベーターには定員超過ブザーがついています。ブザーが鳴りましたら乗り過ぎで引のぞきから乗る方はご遠慮ください。

し ゅ う ほう
ご 使 用 上 の 注 意

○扉の動きにはゴミや砂を入れないでください。

○エレベーターの中でとんだり 騒いだりしないでください。

○扉にもたれたり 手をついたりしないでください。

○操作ボタンを乱暴に取り扱ったり 用のないボタンを押さないでください。

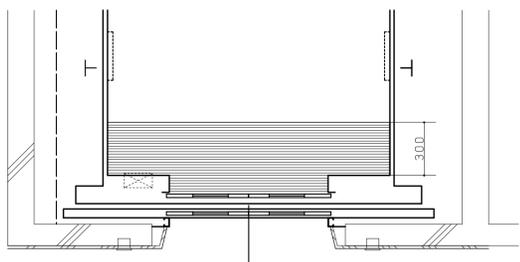
○万が一エレベーターが途中で止まり閉じ込められたときは

- あわてず 閉 ボタンを押してください。
- インターホンで外部より連絡がありますのでその指示に従ってください。

かご内注意事項銘板

ブザーが鳴りましたら乗り過ぎです の文字は赤色とする。

かご内使用方法銘板



かご床材 参考図 1:20

ご 注 意

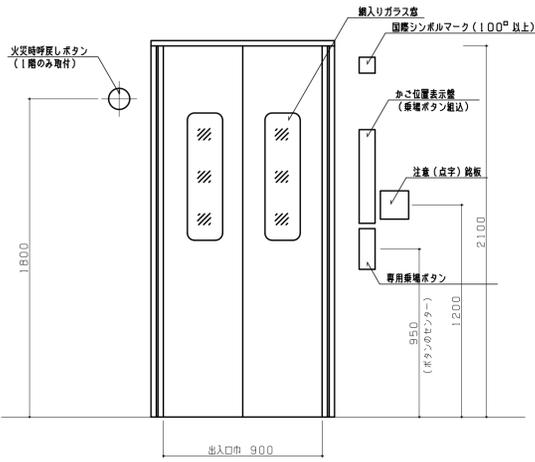
1. 戸の開閉時に、はさまれないようご注意ください。

2. 乗り降りの際は、出入口の扉をしっかりと閉めてください。

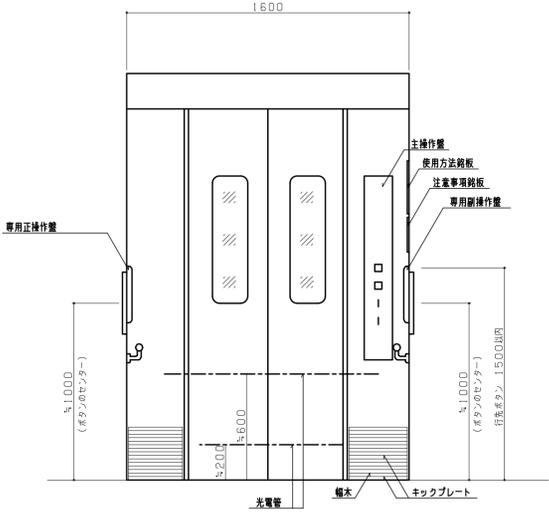
3. 非常のときは、エレベーター内の 閉 ボタンを押してそのまま待ちください。

ごチャイ
トノ カイヘイジニ ハサマレナイヨニ
ゴチャイ クダサイ。
ノリオリノ トキヲ テリグチノ タンク
スキマニ ゴチャイ クダサイ。
ヒジョーノ トキヲ エレベーターノイノ ヒジョーボタンヲ
オシテ ソノママ オマチ クダサイ。

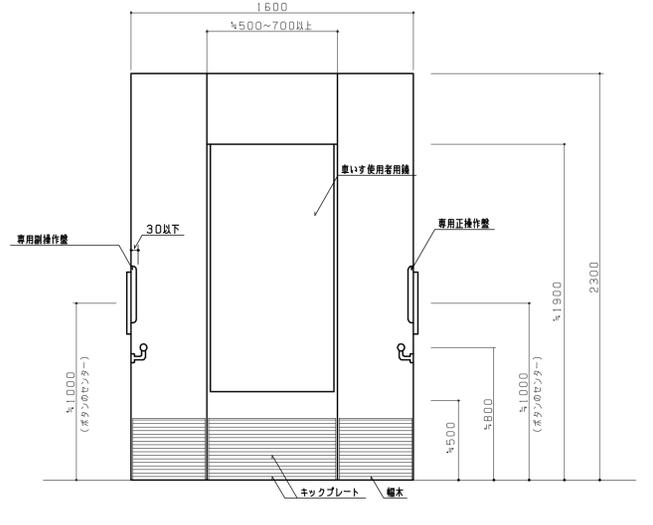
乗場注意(点字)銘板



乗場姿図 1:20



かご内正面図 1:20



かご内背面図 1:20

工事名称	(仮称)日本橋中学校区小中一貫校整備昇降機設備工事	平成 27 年度
図面名称	昇降機設備 特記仕様書(2)	図面サイズ: A 1
縮 尺	1:20	図面通し番号 No. 4 6 枚の内
大阪市都市整備局 公共建築部企画設計課(設備グループ)		株式会社 施設工学研究所